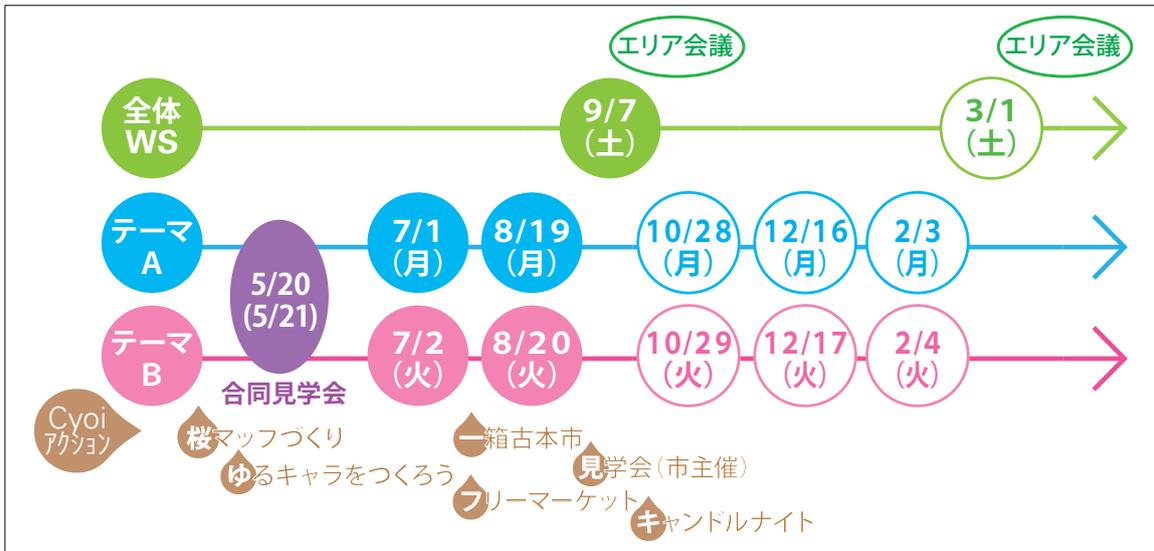


H25年度のワークショップ

- テーマ別WSを計5回開催
- CyoIアクションはイベント系から、継続して活動を行うものまで6アクションが立ち上がった



事例見学会・黄金町(5月)

- 横浜市中区「初黄・日ノ出町地区」を訪れ、まちづくりに関する取り組みを聞いたり、まち歩きを行い、洋光台のまちづくりに活かせることを考えた。(参加人数43名)



まちで活動されている方や施設を利用しているアーティストからも生の声を聞きました

参加者の感想(抜粋)……

プロデュースしている人がいるからオシャレな統一感が出来ている／活動されている方がまちを愛している、住民の力を感じた／ここまで相当時間がかかっている。洋光台ではまだ一年半しかやっていない、地道にやっっていけないと／高架下のハード面があってイベントスペースが出来ている。洋光台での検討課題／最終的に出来るまでなかなか大変。一致協力がとても大事。

テーマ別ワークショップA

第5回(7月)「集う・よどむを具体的に考える」

- 第3回で出て来たキーワード「集う・よどむ」をベースに駅前を考えるために、実際に駅前を歩いて「洋光台の駅前として相応しい集う雰囲気」を探りました。



カモメ塔の周辺は多くの人が集える場



「もったいない」東急前のスペース

参加者の意見(抜粋)……

かもめ塔周辺は見渡しが良く風も吹き抜ける集える場所／カモメ塔を名物に／東急前はゆったり座れる待ち合わせスペース、UR施設の大きなガラスを活用／「はとぼぼ公園」子供の様子を見守れる場。設えで工夫／シンボル(時計台)ときれいな案内板、オシャレな空間で待ち合わせ

テーマ別ワークショップA

第6回(8月)「駅前の広場空間についてのまとめ」

- 第4回でまとめた「駅前広場のよどむ・つどう場所」に参加者の動線を重ね合わせ、駅前広場のイメージを「せせらぎ」として表現したまとめの図(案)を説明し、参加者と意見交換を行いました。



駅前広場の図に参加者の動線を重ねる



これまでの駅前広場に対する意見を確認

参加者の意見(抜粋)……

動線を2階に持って行き「2階のまち」が出来ると良い／駅前に2階の道があれば南北の行き来に坂道を通らないので楽／サンモール広場の2階が活用されるようになるといい／2階の活用といっても、町田駅のような複層階は現実的でない／洋光台はコンクリート等が多いので、ウッドデッキ等、自然素材のものを／ゴミ捨て場になっているロータリーの内側部分をなんとかしたい

Cyoiアクションについて

Cyoiアクションは、ワークショップで話し合うだけでなく、やりたい人が出来ることから行動し、洋光台の多世代交流・コミュニティ活性化について考えていくものです。

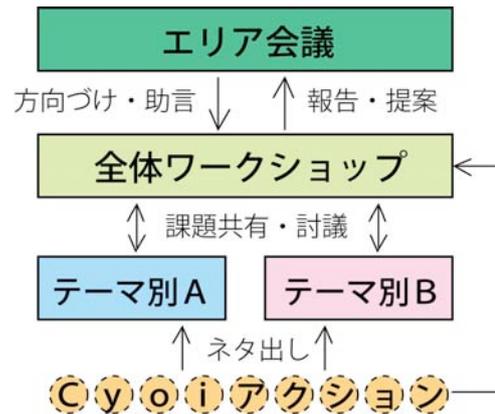
○全体WS、テーマ別WSへのネタ出し

※コミュニティ活動の発意があれば全てOK

○スピーディかつ小さなコミュニティ活動の推進

○活動概要

- *WSに参加している方が行う洋光台でのコミュニティ活動
- *ワークショップに事例として紹介出来る活動
- *ワークショップ事務局で登録を行った活動
- *活動情報は「Cyoiアクション通信」でお知らせ



Cyoiアクションについて

①桜マップづくり	②ゆるキャラを作ろう	③一箱古本市
		
<p>テーマ別BWSから出たアイデア、「洋光台の若者との会話のきっかけづくり」として桜マップを作る」を実現。3/29午前・午後の部と分かれて、洋光台の桜を探す町歩きを行った。</p>	<p>「洋光台にゆるキャラを」の想いを持ったWSメンバーにより「洋光台にゆるキャラを作ろう設立準備委員会」が発足。9/29磯子まつりパレードに参加。誕生目標は1年後(H26年度)。</p>	<p>洋光台に図書館が欲しいが公設も施設も難しいため、「今できること」として、「一箱古本市」の開催や仲間集めを通じて、「図書館」の夢に近づこうとしている。第1回を7/20に実施。</p>

Cyoiアクションについて

④フリーマーケット	⑤キャンドルナイト	⑥事例見学会
		
<p>「サンモール広場で物を売ってみたい」「お店を開いてみたい」等の声に応え、サンモール商店会会員の理解を得て、サンモール広場でフリーマーケットを7/20に実施。(年1回実施予定)</p>	<p>みんなが住み続けたいまち洋光台を実現するためのはじめの一歩、多世代が参加出来るイベントとしてキャンドルナイトを企画。10/26駅前公園での開催に向けて準備中。</p>	<p>食事会、子供の勉強会、健康作り等を実施している「さくら茶屋にししば」の見学会を9/3,9/10に実施。洋光台で課題になるハード整備、人材確保、お金の話等を代表者に伺った。</p>

テーマ別ワークショップB

第5回(7月)「Cyoiaアクション企画会議」

- 様々なCyoiaアクションのアイデアを増やしてストックするための「企画会議」を「子育て」「若者」「高齢者」「その他」の4つテーマに分かれて行いました。



グループ別発表の様子



企画会議の様子

Cyoiaアクションのアイデア(抜粋)……

【子育て】Cyoiaボーイスカウト／地元のプロに学ぼう！／出前ビックリ！オモチャ箱【高齢者】ひとりでもみんなでもカラオケ！＋詩吟謡／相談・情報室／今昔あそび／一人でも気軽に映画鑑賞【若者】放課後塾／おみこしをかつごう／ダンスイベント／あそびの会【その他】バンブーCyoiaアクション(洋光台の竹林を使って)／かたりべ色々／洋光台ラジオ体操／駅前ファッションショー

テーマ別ワークショップB

第6回(8月)「高齢者支援活動について聞こう」

- これまでに企画・実施したCyoiaアクションを「Cyoiaアクションバンク」として整理し、その中の不足要素「高齢者支援」の充実に向け、「洋光台ふれあい広場えんがわ」の活動を聞き、意見交換を行いました。



えんがわさんの活動を聞く

「洋光台ふれあい広場えんがわ」

- 昔の縁側のような気楽に、誰でもが、ふらっと立ち寄れる地域のたまり場的な憩いの場所「洋光台の心の場所」。
- 大規模サロン(年2回、洋光台地域ケアプラザ)
- 出前サロン(年6回、北団地集会所)
- 子育てママ、子ども向け活動(月1回、子育てキディ洋光台)

参加者の自己紹介(抜粋)……

皆の悩みを情報網でつなぎ相談し合えるようなことをしたい／小・中・高・大学生、若い社会人、子持ちのお母さん、お父さん、ジジババの集まりを月1、2回実施中／良い街なのでもっとアピールしたい／地域活性化に関心があり収集してきた情報が役に立てば／皆が元気になる場所を作りたい／多世代がつながれる場所を作りたい／血縁にこだわらない交流を支援出来るまちに／若い人に住んでもらえるように洋光台を良くしたい

「出前サロンえんがわ」について

2012年 5月22日作成

洋光台ふれあい広場えんがわ

目的

えんがわは、昔の「縁側」のように、気楽に、だれもが、ふらっと立ち寄れる憩いの場、心の居場所作りを目指しています。

「出前サロンえんがわ」は、地域の集会所や自治会館などにスタッフが出向いて行うサロンです。そこに集った方々に、お茶とおしゃべりで寛いでいただき、人と人の繋がり、絆が築かれることを応援します。

内容

おしゃべり広場：お茶をのみながら自由におしゃべりを楽しんでいただきます。

健康体操：無理なく身体を動かすことで健康維持。

歌声広場：歌うことで心が明るく元気になる「歌の力」が実証されています。

ハンドマッサージ：手のマッサージをすることで、身体や脳の血流もよくなります。

講習を受け、修了書を得たメンバーが行います。

健康・介護相談：洋光台地域ケアプラザ包括支援センターの職員による相談コーナー。

その他：ゲストを招いてミニ講座や相談コーナーを行います。

今までに、歯科医師、整体師に来ていただき、個別相談も行いました。

イベント：元気がでる催しを、順次行っていく予定です。

*以上のことをスケジュールを組んで行います。

運営

開催時間：相談して決めます。

スタッフ：えんがわ会員、ボランティア。

活動費について

参加費、ハンドマッサージの売上金、バザー収益金を活動費とします。

不足分は、「スイッチON磯子Ⅱ」事業補助金から充てさせていただきます。

参加費 200えん

喫茶 コーヒー、紅茶、緑茶、無料

抹茶 100えん

ハンドマッサージ 300えん

現在実施しているところ

1街区 北団地集会所 偶数月第4火曜日 13:00~15:00

以上



○「えんがわ」さんのお話（A、B、C、D、E）

- A：大勢の人がいつでも行きたい時にいける常設のサロン（アトリエも）が出来たらと、空店舗を探したが、洋光台は店舗が少なく家賃も高く借れない状況。
- A：大規模サロン（ケアプラザで開催）：乳幼児から高齢者まで色んな方が参加（多世代交流）。2階全体のフロアでやっていて、おじいちゃんと一緒に子供が囲碁を指していたり、手芸コーナーでは小学生も女の子だけでなく男の子もおばあちゃんに教わっていたり、同じフロアだと交流が生まれることを体感。（ある程度広いスペースも必要）。
- A：出前サロン（一街区北団地集会所）：洋光台のどこにでも「えんがわ」があり、老若男女のどなたでも一人でも気楽に参加し、ふらっと立ち寄れる憩いの場所、心の居場所になればと思う。参加者同士の絆ができたたら良い。子供が元気でいられ、健やかに成長出来る場所、高齢者が生き活きとしていられるような、今元気な高齢者の方がそのまま元気を保ち続けてくれたら良いなと思う。それには先ず体を動かすことや歌をうたうことも良いかなと思い、出前の場合は健康体操と歌声広場、あとはおしゃべり。「えんがわ」は、スタッフが楽しんでいるので参加者も楽しんでいる。スタッフがその場で自己実現出来ているというのも良いと思う。
- B：決まったメニューも喜ばれるが、ちょっとした非日常的なイベントを楽しむ方も多いので、変わったイベントも取り入れている。イベント企画も、これをやったら自分達が嬉しい、楽しいというのを皆でアイデアを出し合いやってる。やる喜びと、喜びを得て私達がエネルギーをもらい、参加者にもエネルギーを蓄えていただくということで、来た方が元気になって楽しかった、と言って帰ることを目的としてる。高齢者も、声を出す、笑う、動くことで非常に元気になるので、そういった内容を取り入れて行こうと考えてやっている。
- C：運動することで筋力が付き、筋力が付くと心も脳も元気に、そして、皆と一緒に色んなサークルに参加したり、お友達とランチをしたり、ということが出来るようになる。体操でなく、歩いてそこまで行こうというだけで良い。こういう所に少しでも高齢者が行って、仲間を作れば楽しく過ごせるのではないかと思います。
- D：ハンドマッサージは、気持ち良く皆さんが喜ぶ（脳にも良い）。赤ちゃんも段々重くなって腕が疲れる、というお母さんにしてあげると、すごく喜ばれてます。
- B：ハンドマッサージを受けている間に段々自分の想いを話するようになり、手のマッサージから心のマッサージにつながるような感じがする。
- E：ファッションショーが大変反応が良い。活動を継続するためには人材とお金が必要。組織運営の原理は民主的、誠実で公正、開放性、透明性の3つ。
- A：年々、スタッフの平均年齢が上がるので、若いスタッフ、男性スタッフにも入って欲しい。

○「えんがわ」さんへ質疑に答えて

A：広報活動は一街区のスタッフやその方達がこまめに声を掛けと自治会の広報に載せてもらったり、朝のパトロールの会で伝えていもらってる。

A：活動費は大型サロンのバザー収入、スイッチ ON から区の助成金、参加費 1 回 200 円。コーヒーなど飲み物は無料。トントンの会費を上げる予定はない(取り始めたばかり)。参加費 200 円としたのは、アンケートで一番多かったので。

B：ハンドマッサージやお茶くらいでは常設のサロンの家賃は払えない。

A：何かブランド品のようなものを発明、開発出来れば。

B：お年寄りや若いお母さん方などの色々なニーズを聞くと、やはりふらっと入れるような所が欲しいと皆さんおっしゃる。多くの方がそういう場所を求めている。

A：「えんがわ」のスタッフはそれぞれが好きな部分を担当し、色々な方がいて、そこはすごく良い。

B：子育てキディさんでも「えんがわ」の活動が始まり、歌を歌う、お茶をする、食育講座、ハンドマッサージなど、少し若い方とのつながりもでき、広がりが出た。

A：高齢者の方が知っている懐かしい歌では若い人が入って来れず難しいところがあるが、同じフロアでやっている则ち子供の方が歩みよって行く場面もあり、長い目で見るとどうにかなるかなと思っている。具体的にやりたいことでは、おばあちゃんのきれいきれい講座（お化粧して鏡を見たおばあちゃんがオムツを外した事例ある）。おじいちゃん、男性はあまり群れないので、男性達のしゃべり場とか。

A：若い人が高齢者の方にメールを教えるのは、すごく良い交流になる。

F：洋光台全体で、75 歳以上（後期高齢者）が 17%。65 歳以上だと 28%。洋光台は磯子区の中で高齢化率が一番高く、かつ単身の高齢所帯がかなりある。私（80 歳）の知り合いの男性で単身高齢者は外にあまり出ない。気楽に寄れるサロンのようなものがあると誘い合って行ける。自宅へ行ったり来たりは、敷居が高い。

B：高齢者が多いのだから、高齢者をもっと活動させるスタイルにしても良い。元気な高齢者がまちづくりをしても良いのでは。

F：洋光台は会社経営や、色々な要職に就いていた高齢者が大勢いて、それぞれの蓄積したノウハウは高く人材豊富だがネットワークが無い。高齢者のネットワークを広げるには、出会い、場所が必要。

○「みのりサポート」さんより（G）

G：ケンコツ体操のとき脳トレもあり、継続することで、高齢者もすごく上手に手を動かされます。健康麻雀には男の方が来る。地域寄せは面白い。落研情報を知らせて欲しい。